



ムダの効用

校長

キンモクセイの花が咲き誇り、離れた場所でもどこからか漂う甘い香りに秋の訪れを感じていましたが、花が終わり、サクラやモクレンも落葉し、落ち葉が風に舞う季節。秋の深まりと冬の到来にやや感傷的な気持ちになります。

校内では、落ち葉が東門周辺やスロープに積もり、清掃に時間を費やす日々が続きました。本来、落ち葉は大自然の中では、腐葉土になって土に還り、植物の養分や色々な生き物の住みかとして大地を豊かにします。一方で、舗装されているコンクリートやアスファルトの上となると周辺を汚すものとして扱われ、落ち葉一つの捉え方が違ってきます。まさに、人間本位の身勝手な考え方（かな）と思うことでした。

ある本に、「人間の生活（営み）や思考が『ムダ』を生み出している。」ということが書かれていました。人間は、ムダを悪いものとして認識しがちで、最近よく耳にするコスパ（コストパフォーマンス：費用対効果）やタイパ（タイムパフォーマンス：時間対効果）の背景にある「ムダなもの（お金・時間）は排除したい」という強い思いが、その認識につながっているようです。その本には、「物、時間、心」の視点からムダを考えるに当たり、物や食品を粗末に扱うこと、時を浪費（やるべきことをやらない）すること、余計な心配などで心をすり減らすことなどは、それらを排除することで人生を穏やかに、豊かにできるということが書かれていました。この話は、これで終わらず、改めてムダを考え直す提案で締めくくられていました。本来、自然界にはムダなものは一つもなく、ムダだと思い込んでいる中に、大切なものが潜んでいることを忘れてはならないという考えでした。「本当のムダとは何か」を考えることが思いがけない、豊かさや喜びに繋がり、人生を深めることを再認識しました。その一例を挙げておきます。

- ・ 空気中に漂う微細なちりやほこりは、それらがないと水の循環が起こらない。雨や雪の核となって水を集め、地上に降り注ぎ、大地を潤す。
- ・ 会話は「伝えるべき情報」が大事であるが、会話中のあいさつやユーモア、笑いは、伝えるべき情報をつなぎ、心を通わせる大切なはたらきをもっている。
- ・ デジタルのノイズはムダであるが、アナログのノイズには雑味や味わいがある。
- ・ 科学技術（宇宙開発）などのミッションにおけるムダは、アイデアの創出につながる。

夏の茂った草や秋から冬にかけての庭木の落ち葉によって清掃には労力（ムダ？）がかかりますが、子孫を残すために成長し、枯れていく姿などの変化から、季節の移り変わりを感じ、思いがけない豊かさや自然の妙に気付くことがあることを大切にしていきたいものです。

「魔改造の夜」というNHKのテレビ番組があり、放送をとても楽しみにしています。日本の名だたる企業のエンジニアたちや学生たちが、「お題」にあわせて玩具や日用品などを（魔）改造し、そのパフォーマンスを競う番組で、予算や期間が決められた中で、試行錯誤を重ね完成させていく過程を含めて、2回の試技が放映されます。日本を代表する技術開発の匠たちが、子供のように目を輝かせ、チームでアイデアの限りを尽くし、真剣に記録や結果に一喜一憂する姿を見ると、どこかノスタルジーを感じ、そこまで熱くなれる姿をうらやましく思います。一見ムダと思われることに誠心誠意、没頭できるのはムダの効用と捉えます。とかく、合理性や効果が問われますが、ムダを否定せず、思いがけない豊かさにも目を向けていきたいです。

（余話）全校朝会で、子供たちにも紹介した話です。

体育の時間、ある生徒が打ったソフトボールが民家に飛び込んだことがありました。その生徒がボールを取りに行くと、家の方が親切にボールを取ってください、生徒はお礼を伝えました。改めて昼休みに、保育担当の先生と生徒が一緒にお詫びに伺った時、お留守で、直接お会いすることができずにインターホンに謝辞を残しました。後日、その家の方が、教頭先生に「ここ数年、山川中の生徒は、あいさつにとても元気があり、丁寧で気持ちがよいです。学校周辺に住んでいて放送を耳にしますが、その放送もしっかりしていて気持ちがいいです。とてもよい雰囲気ですね。環境も整っていますが、何より生徒たちの心がきれいです。」とお褒めの言葉を伝えてくださいました。日々の様子から、このような感想を持っていただき、それを伝えてくださる地域の方、また、そのきっかけとなる行動と雰囲気をつくることができる山川中生徒に心から感動しました。

合唱コンクール・文化祭

10月31日（金）に、合唱コンクールと文化祭を開催しました。

合唱コンクールは、どのクラスもそれぞれが掲げたスローガンをもとに、心を一つにして美しい歌声を響かせました。練習の成果を十分に發揮し、つくり上げられた歌声に各学年の成長を感じました。

文化祭のステージ発表では、吹奏楽部の演奏や各学年・学級による趣向を凝らした劇が披露され、展示発表では、習字や絵画、木材加工など、日頃の学習の成果が作品として展示されました。

文化祭を通して、生徒たちは仲間と協力しながら表現する喜びを味わい、達成感や成就感に満ちた一日となりました。



新生徒会発足

10月9日（木）、生徒会立会演説会を実施しました。2年生9名、1年生6名の計15名が立候補し、開票の結果、新生徒会長に さん（2年）、副会長に さん（2年）と さん（1年）が選出されました。また、本部役員（書記・会計）と各専門部の役員も決まり、8日（土）の生徒会引継式を経て、新体制での活動がスタートしました。これまでの生徒会が築いてきたよさを受け継ぎ、さらなる学校生活の充実に力を尽くしてほしいと思います。



会長		
副会長		
書記		
会計		
専門部	部長	副部長
学習部		
生活環境部		
文化部		
保育部		

受賞おめでとうございます

- 第15回税に関する絵はがきコンクール
【佳作】 (3年)
- 第17回緑茶図画コンクール
【中学校の部 金賞】 (1年)
- 第63回中学生作文コンクール
【都道府県別賞 鹿児島県佳作】 (1年)
- 鹿児島県中学校陸上競技大会
【女子1年 砲丸投 第1位】 (1年)
【女子1年 80mH 第2位】 (1年)
【女子共通 4×100mR 第3位】 (3年)
- 歯と口の健康に関する図画ポスターコンクール
【指宿市歯科医師会会长賞】 (1年)
[敬称略]

2つの団体から感謝状をいただきました

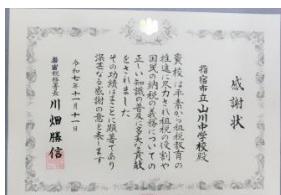
1 薬物乱用防止功績者

本校は毎年、指商デパートの会場で、生徒会役員が薬物乱用防止の街頭キャンペーンに参加しています。その継続的な取組に対し、鹿児島県薬物乱用対策推進地方本部より感謝状をいただきました。



2 租税教育

本校は3学年で「租税教室」を実施し、「税に関する作文・絵はがきコンクール」に毎年出品しています。そうした継続的な取組が評価され、指宿税務署より感謝状をいただきました。



これからも日々の学びや活動を大切にし、生徒がさらに成長できる教育の環境づくりに取り組んでまいります。

12月の主な行事予定

月	日	曜	主な行事
12月	4	木	人権週間（～10日）
	5	金	1・2年授業参観・PTA
	12	金	スクールカウンセラー来校（13:15～16:15）
	13	土	土曜授業、校内持久走大会
	15	月	山川高校訪問（1年）
	21	日	つまべに塾（門松づくり）
	24	水	2学期終業式
	25	木	冬季休業（～1/7）

※ 変更になることがあります